

# いわき品已 議会 報告

第46号  
〒936-0808  
滑川市追分3793  
TEL 477-1857  
FAX 471-2133  
発行 議員  
市議会 議員  
会派 自民  
岩城 品已



## 3月定例議会 会派代表質問より

### 1. 水野新市長の所信を問う

**問** (1) 水野新市長におかれましては、滑川市9代目の市長就任、誠におめでとうございます。私が最初の質問者になることを光栄に思っております。

滑川市は、元市長の逝去で今の時期の選挙になり、就任が2月23日からとなつているわけで、3月議会が1週間後と非常にタイトなスケジュールであります。新年度の予算編成が前市長であり、その答弁が次の人というところにもなるわけであります。ちよつと滑川市の矛盾したところがございます。どの市長になつても、住民生活の安心・安全を守り、住民福祉の生活の向上を目指す崇高な目的は変わらないと思っております。あとは、市長によりその手段が異なるだけのことです。

そんな慌ただしい中でも、スタート時からの課題であり、今回の選挙でも要望の高かつた土曜授業廃止については、先般3月4日に行われた市長、教育長及び全ての教育委員が構成員である総合教育会議で、土曜授業の廃止を決定された英断には敬意を表するものであります。教育行政の独立性を担保する大事な事柄なので、議会に議決権はありませんが、早急な見直しに多く

の歓迎の言葉が届いております。

これからも、先例にとられない市民本位の打てば響く思い切つた施策を打ち出されることを期待しており、最初の質問に入らせていただきます。思っております。

この時期の就任なので、今予算は骨格の予算となり、時間的にも制約もあり自分の思いの予算編成はできなかったと思われ。先日の提案理由説明で一端を示されたが、選挙で約束されたマニフェストはこれからの6月議会以降の補正予算で実現されるものと考えざるがその決意を問う。



### 答

市長に就任してから2週間余りが経過したところであるが、未来の滑川に向けたご提言をすでにたくさんいただいております。市政運営に携われることを大変光栄に思つるとともに、その責任の重大さを痛感しております。

これまでの市職員としての21年半、市議会議員としての8年間、さらにはここ最近4年間の民間企業の経営感覚も自治体経営の随所に取り入れながら、滑川市のため、滑川市民のため、全身全霊で「新しい滑川」の実現に取り組んでまいりたい。

マニフェストは、市長就任後直ちに市役所各課に配布し、取り組むべき案件を一つずつ確認し、すぐに具現化できるもの、少し時間を要するものなどに仕分けながら、確実に進めることとしていく。日々市民と接する市職員のアンテナの感度を高める努力をしてもらい、市

民ニーズを市役所全体で共有するともに、私自身もましまわりなどあらゆる機会を通じて、これまで以上に幅広い市民の皆さんの声を聞き、一人ひとりの声を大切にしながら、滑川市のさらなるステップアップを目指して、マニフェストの実現に取り組んでまいりたい。

### 2. スポーツアカデミーサッカー場人工芝について

**問** (1) 今議会にスポーツアカデミーサッカー場の海側のコート1面だけの人工芝張替え予算が提出されている。しかし、この4月に射水市に同じ施設が観覧席を備えてオープンする。これによつて滑川の施設の利用頻度が大幅に少なくなると考える。市の活性化、イメージを考えれば手をこまねいているわけにはいかない。早急に山側コートの芝の張替えや観覧席の設置など追加策を検討せねばならないのではないかと。

### 答

サッカーコート人工芝の改修については、使用頻度の高い海側コートについて、一部経年劣化がみられることから、安全な競技実施に支障があることから、実施するものである。

本施設のサッカーコート人工芝については、建設当初の協議により指定管理者であるNPO法人フットボールセンター富山が改修費用を負担することとなつており、日本サッカー協会、日本スポーツ振興センターの助成を市が受け入れ、工事を実施することとしている。山側コートについては、早期の改修をすることにより施設の充実に図られるものと考えられるが、更なる費用を要することから、観覧席の設置等も含め、NPO法人フットボールセンター富山と協議する必要があると考える。

### 3. スポーツ施設を活用した市の活性化について

**問** (1) 滑川市においては公的なサッカー場が5面、野球場が3面と他市が羨むほど充実した施設が整備されている。もつと活用して市の活性化につなげられないか。

### 答

小学生、中学生などの全国大会や、各種大会を誘致すべきと考えるが。

小中学生の全国大会については、コロナ禍の影響もあり、近年、本市において開催された実績はない。

県内外のチームを招聘した大会の開催等については、各競技団体等が主催し、市内スポーツ施設において頻繁に開催されてきており、本市の良いPRにつながつていくと考えている。

日医工スポーツアカデミーでは、各年代でのサッカー大会をはじめ、北信越レベルの大会、高校生においては他県の強豪チームとの交流試合等が開催されている。

スポーツ・健康の森公園では、市内団体主催の陸上競技大会やサッカー大会が多く参加者のもと開催されている。野球場については3面隣接して配置されていることから、短期間での大会開催に適しており、シーズンに入ると、県内大会をはじめ、様々な大会が毎週開催されている。

今後とも、市の活性化を踏まえ、様々なスポーツ大会が本市のスポーツ施設において開催されるよう、各種関係団体と協議し、全国大会開催の必要条件等について調査・研究してまいりたい。

### 答

**問** (2) 滑川市が発祥地といえるような、独自の大会開催の検討も必要と思うが。

県内には、朝日町が発祥の地となるビーチボール競技などがある。本市においては、発祥の地ではないが、年齢性別を問わず誰でも気軽に楽しめるウォーキングサッカーの普及に努めている。

現在、県内から広く参加者を募集し、ゲストには元サッカー日本代表選手等を招き、大会を盛り上げていただいているところである。

今年度は、市内において指導者や審判の育成をし、競技人口の拡大を図ることとしており、今後、大会の規模を拡大できるよう調査や研究を重ねていくところである。

本市が普及の中心となり競技が発展していくよう、関係団体と連携・協力し取り組んでまいりたい。

### 4. 社会インフラ整備について

#### 問

(1) 市道宮窪大島線の拡幅工事については四ツ屋地内で整備が停滞して10年が経つ。地元からも、残りの整備要望が出ているが、当局の考えは。

#### 答

現在、市には各町内会から多くの路線について歩道整備要望が出されている。このうち、歩道が未整備の区間や通学路合同点検の結果、対策方法として歩道整備が必要とされた箇所等を中心に事業を進めている。

歩道整備は一定の幅員を用地買収することが必要となり、これに伴い物件移転補償等も発生することから、国の補助金や交付金を活用し事業を進めているが、整備に時間を要している。

市としては、現在事業中の中野島坪川線や有金上島線の改良工事を早期に完了できるよう努め、その後、歩道整備要望が出されている路線の優先順位を見極め、事業着手について検討してまいりたい。



4月18日(月)～19日(火) 姉妹都市である北海道豊頃町議会の訪問を受けました。議長不在のため、代理で対応させていただきました。



●住基ネットワークシステム管理費について

6月議会にて「住基ネットワークシステム管理費」の議案について、一部議員から削除の修正案が提出され、会派自民は当初案に賛成の立場であり、正々堂々と受けて立ち816で可決いたしました。修正案を出した議員の会派は一致した行動がとれず、自分の会派が刃こぼれしているのに、無党派の議員に多数派工作しても無理というもの。共産党議員はマイナンバーカード自体が党として反対であるので致し方ありませんでしたが、それでも可決いたしました。このシステムはデジタル化推進の大事な施策、なんで反対なのか不思議で解らない。市民の方から「これが前市長の提案でも反対するのか？」という意見がありました。

『修正案の反対討論より 議案25号の住基ネットワークシステム管理費修正案に反対する討論』

住基ネットワークシステムを簡単に言えば、コンビニで住民票の写しや印鑑登録証明書が受け取れるシステムです。「これは究極の住民サービスです！」

私の近所の方が、朝9時過ぎにタバコを買いに来られて、富山の方に勤めている方なんですけど、平日だったもんで「あんた今日仕事は休み？」と尋ねたら、車を買って替えるのに「印鑑登録証明書が必要なんで職場に遅刻届け出してきたがいちゃ。富山市のように、勤め先の近所のコンビニで印鑑登録証明書を受け取れば、昼の休み時間に取りにいけるんだけど」と訴えておられました。「県内10市町村で整備運用されており、砺波・小矢部の2市が整備中であり、あとは3市町だけがその中に滑川市が入っているが」と言ったら、ビックリして「なんで、どうして！」と不思議がっておられました。

滑川市は市外へ勤務・通学する市民の割合は50%以上であり、市町村の窓口へ来なくても勤め先の近くのコンビニで、住民票の写しや印鑑証明が受け取れる。こんな便利な話はない。その他、勤めて県外に出張している時や子どもが都会の大学に進学していてもこれらの書類が必要となることになれば、出張先や進学先の近くのコンビニで受け取れる。夢のようなことですが現実に行われていることなんです。このように、このシステムが整備されれば全国でコンビニで自分の印鑑証明や住民票が受け取れるんですよ。

また発行される時間帯は、朝の6時30分から夜の11時までと約17時間、就寝時間帯以外は何時でも取れるんですよ。こんな利便性に長けたシステムはない。

マイナンバーカードの取得率を高めるのが優先ということだが、このシステムを設置していないからマイナンバーカードの取得率が41・69%と、県内最下位なのであり、住基ネットワークサービスを設置することで相乗効果が生まれ、マイナンバーカード取得率がアップするんですよ。

その他に、市民課の窓口の混雑が緩和され、待ち時間が短縮され、住民サービスの向上にもつながるんじゃないですか。

いずれは導入しなければならぬシステムであり時代の要求なんですよ。そこに、国の施策があるんです。今だったらコンビニ交付導入のためのシステム構築費が約2,200万円掛かりますが、令和4年度中に供用開始すれば、半額の約1,100万円の国の交付税措置が受けられます。

また、コンビニ交付運用に係る経費ランニングコストについても、令和5年・6年の半額である約300万円が受けられる、これも国の交付税措置が受けられます。

準備整備期間を逆算すると、この6月議会に議決しなければ、この交付税措置が受けられないという、当局の事情も考慮すべきではないですか。

これらの交付税措置に乗りかき活用することが地方自治体の賢明な生き方ではないんですか。

整備したらばこれからのランニングコストとはいうけれど、自治体として住民の皆さんに快適で利便性のある暮らしをしていただくために、採算が合わなくてもお金には代えられない事業はあるものです。第2子保育料無料・のりマイカー・交流プラザ・スポーツ施設他多々あるのも住民サービスとして整備しているんです。このコンビニ交付システムもまったく一緒のことです。

他の市町村もこれだけの費用をかけて導入しています。滑川市は前市長のおかげで財政力が安定しており、ここらあたりまでの住民サービスは実施してもいいのではないかと、思っている一人でしょうか。説明不足との声がありました。委員会で丁寧に丁寧な説明があったのではないですか。富山県で2021年住みよさランキング1位の滑川市が泣きますよ。このような素晴らしい施策で賛成・反対を討論すること自体が不思議で解らない。

最後に議員の皆さんに言いたい。「住基ネットワークシステムは時代の趨勢であり、滑川市を陸の孤島にしないでほしい」議員諸氏の賢明なる判断を切にお願いし、修正案の反対の討論といたします。

令和4年6月20日 6月議会 岩城晶巳

令和4年オープン予定(仮称)中滑川複合施設



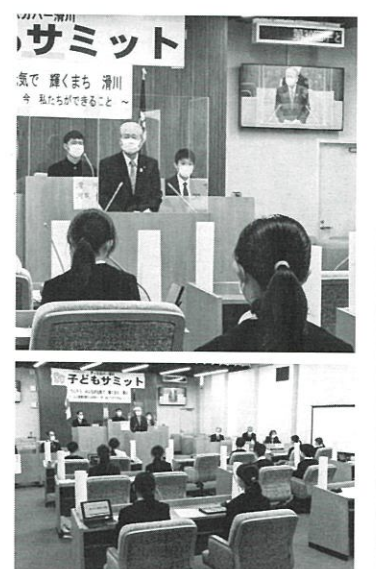
歩道の幅幅・段差解消を行い、サインや駐車枠にはピクトグラム ▲(絵文字)を採用し、ユニバーサルデザイン化を図りました

「都市計画道路橋場国道線中滑川駅前広場整備工事」が3月に完成し、歩行空間の拡大やバリアフリー化、コミュニティバスや一般車の乗降場など、新たな機能が加わり、市民が利用しやすい駅前広場に生まれ変わりました。中滑川駅前広場は、以前よりも2倍広い2320㎡の敷地で、車道歩道共に消雪設備も完備しています。広場内ロータリーはこれまで通り、右回り(時計回り)の一方通行となっております。交通ルールを守りご利用ください。

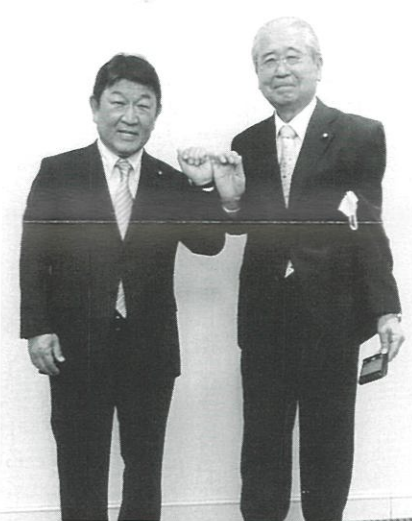
広報なめりかわ5月号より



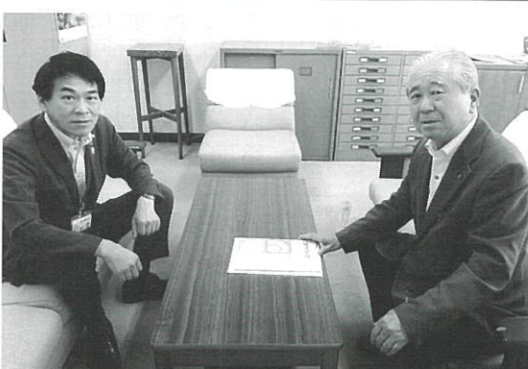
5月25日(水) 追分サロンの皆さんと黒部峡谷鉄道トロッコ電車に乗ってきました快晴の素晴らしい一日でした



令和3年11月22日(月) 子どもサミットで開会のあいさつをいたしました



5月21日(土) 魚津市のホテルグランミラージュにて茂木幹事長に滑川市議会を代表して要望活動を行いました



水野市長・柿沢副市長に今までの早月加積地区の懸案事項について説明いたしました



市長室で偶然上田衆議院議員と一緒にになりましたスクラムを組んでがんばります



6月3日(金) 去年お互い改選があった、上市町議会の有志と我が会派(会派自民)と意見交換会をいたしました



6月25日(土) 早月加積自治会連合会・早月加積各種団体責任者の皆さんと「四季防災館」北日本新聞 創造の森 越中座を視察してきました



6月25日(土) 早月加積自治会連合会・早月加積各種団体責任者の皆さんと「四季防災館」北日本新聞 創造の森 越中座を視察してきました